

アンケート主要項目回答概要について

NO	質問	市民アンケート (1,000人/3,000人)	高校生アンケート(2,638人/2,775人)	教員アンケート (進路指導担当のうち69人から回答)
1	旭大ベースでの公立大学の検討についての認知度	①知っていた 55.5% ②アンケートで初めて知った 44.5%	①知っていた 25.4% ②アンケートで初めて知った 74.6%	①知っていた 92.2% ②アンケートで初めて知った 7.8%
2	旭大ベースの公立大学設置について	①妥当である 30.7% ②概ね妥当である 25.5% ③どちらとも言えない 19.5% ④わからない 8.3% ⑤妥当ではない 8.2% ※「妥当」「概ね妥当」で56.2% 「妥当ではない」「あまり妥当ではない」で16.1%		①どちらとも言えない 34.4% ②妥当である 25.0% ③概ね妥当である 23.4% ④あまり妥当ではない 10.9% ⑤妥当ではない 4.7% ※「妥当」「概ね妥当」で48.4% 「妥当ではない」「あまり妥当ではない」で15.6%
3	旭川に公立大学が設置された場合に期待すること	①地域が必要とする人材育成 63.0% ②先端技術・知識、創造能力の習得やそれに係る専門的研究 39.8% ③地元高校・企業との連携 39.7% ④就職に関する手厚いサポート 35.8% ⑤社会人の学び直しの場 18.6% ⑥地域の学生の入学に対する一定の配慮 18.6%	①*学びたい学問分野がある 46.4% ②就職に関する手厚いサポート 39.1% ③地域が必要とする人材育成 34.5% ④世界でも活躍する人材の育成 27.6% ⑤先端技術・知識、創造能力の習得やそれに係る専門的研究 27.2% (*①は、高校生アンケートのみの選択肢)	①地域が必要とする人材育成 56.3% ②地元高校・企業との連携 51.6% ③地域の学生の入学に対する一定の配慮 51.6% ④先端技術・知識、創造能力の習得やそれに係る専門的研究 42.2% ⑤就職に関する手厚いサポート 29.7%
4	旭大ベースの公立大学設置の課題	①少子化が進む中での学生確保 65.3% ②学生にとって魅力的な学部学科の存在 53.1% ③赤字運営時における市の財政負担 46.6% ④公立大学移行時の市の財政負担 41.2% ⑤大学卒業後の市外への人材流出 32.7%		①学生にとって魅力的な学部学科の存在 73.4% ②少子化が進む中での学生確保 45.3% ③公立大学移行時の市の財政負担 37.5% ④赤字運営時における市の財政負担 28.1% ⑤学部内容に見合った教員の確保 25.0%
5	ものづくり系学部案について	①概ね良い 30.4% ②良い 28.3% ③どちらとも言えない 19.6% ④わからない 10.2% ⑤あまり良くない 5.8% ※「良い」「概ね良い」で58.7% 「良くない」「あまり良くない」で11.5%	①良い 40.2% ②概ね良い 20.0% ③わからない 19.0% ④どちらとも言えない 17.0% ⑤あまり良くない 2.7% ※「良い」「概ね良い」で60.2% 「良くない」「あまり良くない」で3.9%	①どちらとも言えない 34.4% ②概ね良い 21.3% ③良い 14.8% ④わからない 11.5% ⑤あまり良くない 8.2% ⑥良くない 8.2% ※「良い」「概ね良い」で36.1% 「良くない」「あまり良くない」で16.4%
6	旭大をベースにした公立大学が設置された場合進学先の対象となるか		①ならない 47.8% ②なる 28.1% ③わからない 24.1% ※「ならない」理由のうち、「学びたい内容がない」が49.3%、「地元進学を考えていない」が41.8%。 また、「なる」理由は、「地元の公立大学だから」が76.2%、「学びたい内容がある」が20.5%。	
7	あれば良い、進学を希望する学部・学科について		①教育学 22.5% ②経済・経営学 21.9% ③保健・医療・介護 15.4% ④文学・史学 15.0% ⑤外国語・国際関係学 13.6% ※高校生には「進学を希望する大学等の学部学科」として質問。	①看護学 42.9% ②経済・経営学 30.4% ③保健・医療・介護 25.0% ④外国語・国際関係学 21.4% ⑤情報科学・情報工学 19.6% ※教員には「旭川に公立大学が設置された場合、あった方が良いと考えられる学部・学科について」と質問。